

[2021 年度]

繊維製品品質管理士試験

〔Ⅲ〕 家庭用繊維製品の流通、消費と 消費者問題に関する知識

◆注意◆

1. 問題は開始の合図があるまで開かないでください。
2. 開始とともに、解答用紙に氏名と、受験番号（4ケタ）、その下の受験番号の数字をマークしてください。
3. 解答用紙は、書き損じても再交付しません。
4. 印刷が不鮮明な場合は申し出てください。ただし、問題に関する質問は一切受け付けません。
5. 解答を書き終えても、また、試験放棄しても試験が終わるまで退室できません。
トイレに行きたくなった場合、あるいは気分が悪くなった場合は、手をあげて監督者に申し出て
ください。
6. 試験終了後は、指示があるまで着席のまま待機してください。
7. 試験中、顔写真と照合のため監督者が回ってきたときには、マスクを外して顔をあげてください。
8. 試験会場内は禁煙です。

問1 次のA～Iの文について、①②の両方が正しい場合には『1』、①が正しく②が誤っている場合には『2』、①が誤っており②が正しい場合には『3』、①②の両方が誤っている場合には『4』を解答記入欄にマークしなさい。

- A. ①一般に、所得が低いほどエンゲル係数は大きくなる。
②我が国において、第二次世界大戦後から現在まで、エンゲル係数は減少し続けている。
- B. ①1973年秋の第一次オイルショックにより、経済成長がストップして、消費性向は低下した。
②所得と消費性向の関係は、一般的に所得が高いほど消費性向が高くなる。
- C. ①必需財は、価格が低下すると需要が減少する。
②選択財は、価格が低下すると需要が増加し、価格が上昇すると需要が減少する。
- D. ①消費者調査の一方法である観察法は、調査対象者に負担をかけないという特徴を持っている。
②売り場にビデオカメラを設置して、入店から退店までの時間を調べる調査は観察法である。
- E. ①託送調査法では、集団や組織を利用して調査票の配布・回収が行われる。
②所定の場所に調査対象者を集めて、調査票を配布し、その場で回答を記入する方法は集合調査法である。
- F. ①全数調査は標本誤差が皆無ではあるが、標本調査より一般に労力、費用、時間がかかる。
②標本調査では必ず標本誤差が発生するが、標本抽出法によって標本誤差は異なってくる。
- G. ①単一選択とは、二項肢選択法のみを用いられる回答方法である。
②両極尺度とは、評定尺度法で用いられる判定方法である。
- H. ①プリコーディングした回答選択肢を、集計する前に削除したり統合したりすることを再コーディングという。
②プリコーディングとは、プリテストにおける自由回答の結果をまとめて新しい選択肢として記号化することである。
- I. ①調査データの時系列的な変化を示すグラフとしては、折れ線グラフが適している。
②複数回答の集計結果をグラフ化する場合、帯グラフが適している。

問2 次のⅠ～Ⅸの文中の()内に、最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

- Ⅰ. 消費者は外部から多くの刺激を受けるが、その中のほとんどの情報には注意を払わず、ごく一部だけが取り込まれる。この選択された情報を(A)という。
(1. 感覚 2. 動機づけ 3. 知覚)
- Ⅱ. 欲求が低次の欲求から高次の欲求に移行することを提唱したのは(B)である。
(1. J.R. ベットマン 2. A.H. マズロー 3. J. グッドマン 4. D. マーフィー)
- Ⅲ. 商品の主観的評価では、消費者は主として(C)で商品进行评估する。(C)とは、経験・知識から形成された、対象に対して抱く個人的な判断であり、主観的な感情をいう。
(1. 態度 2. ブランド 3. 評判 4. 関与)
- Ⅳ. 属する多くの集団の中で最も影響を受ける集団を(D)と呼ぶ。(D)は、服装や話す言葉など対象によって異なる。
(1. 帰属集団 2. 準拠集団 3. 所属集団)
- Ⅴ. 人は自分の行為を正当化する傾向がある。例えば、購入した商品の悪評を聞くと、自分の行為と社会的評価が一致しないために不快な状態に陥る。この不一致な状態を(E)という。
(1. 認知的不協和 2. 認知的不調和 3. 認識的不調和 4. 認識的不協和)
- Ⅵ. 新しいファッションを先立って取り入れ、かつ集団内のメンバーに影響力が強い人を(F)という。
(1. ラガード 2. イノベーター 3. オピニオンリーダー 4. フォロアー)
- Ⅶ. 国勢調査などで行われる人口学的調査の項目で、年齢・性別・家族・居住区域・所得などを(G)変数という。
(1. ライフスタイル 2. ライフサイクル 3. デモグラフィック)
- Ⅷ. 消費者が商品を購入するときには、その商品が自分の欲求や期待を満たすかどうか、商品のもつ(H)が大きいかどうかを考え、「(H) / 価格比率」が大きいと購入の意思決定がなされる。
(1. 効用 2. 品質 3. 評価)
- Ⅸ. 商品選択に当たって、その消費者が商品に抱く関心の度合いを(I)と呼ぶ。こだわりが強く、高い価値をもつ商品にみられる。
(1. ウェイト 2. 関与 3. 感度 4. 態度)

問3 次のI～VIIの文中の（ ）内に、最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

I. 質問紙調査法の一つである（ A ）は、回答記入方法が一般的に自記式である。

- (1. 集合調査法 2. 電話調査法 3. 面接調査法 4. 観察法)

II. 街頭で歩行人を意図的に選んで調査を依頼する方法は（ B ）の一つである。

- (1. 自由抽出法 2. 任意抽出法 3. 有意抽出法)

III. 層別抽出法は、単純無作為抽出法と比較すると、同じ精度のために必要とされる標本数は（ C ）。

- (1. 少なくなる 2. 変わらない 3. 多くなる 4. ほぼ1.4倍になる)

IV. 系統抽出法では、標本を（ D ）順次抽出する。

- (1. 系統に分類して 2. 一定の間隔で 3. 乱数表で)

V. 二段抽出法で、母集団から一次抽出単位を抽出し、一次抽出単位から標本を抽出する方法として、一般的に（ E ）を用いる。

- (1. 比例割り当て法 2. クラスタ抽出法 3. 確率比例抽出法)

VI. お互いに反対の意味になる形容詞の対を用意するSD法は（ F ）法の一つである。

- (1. 評定尺度 2. 言語分類 3. 数値分配 4. チェックリスト)

VII. コンピュータで無作為に発生させた番号に電話をかける調査法を（ G ）法という。

- (1. RCD 2. RPD 3. RMD 4. RDD)

問4 次のA～Fの文に、最も関係が深いものを下記の語群の中から選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

A. 消費者事故情報を全国的に収集し、事故原因を集約・分析して、消費者被害の拡大・再発防止を行う行政機関

- (1. 消費生活センター 2. 国民生活センター 3. 消費者庁)

B. 生活必需品の購入など、共同出資による運営から組織化された消費者運動で、日本においても最大の消費者組織として政策提言も行っている。

- (1. 労働組合総連合会 2. 主婦連合会 3. 生活協同組合 4. 製品安全協会)

- C. 不適切な勧誘による契約について消費者に「取消権」を認め、不公正な契約条項を無効にできる権利が与えられている。
 (1. 消費者保護基本法 2. 公益通報者保護法 3. 個人情報保護法 4. 消費者契約法)
- D. 商品テストを自ら行うなど消費者視点で評価を行う消費者運動
 (1. 情報提供型消費者運動 2. 告発型消費者運動 3. 消費者協同型運動)
- E. 2017年(平成29年)に改正された繊維製品品質表示規程において新しくマフラーに義務付けられた表示事項
 (1. 繊維の組成 2. 家庭洗濯等取扱方法 3. 識別表示 4. サイズ表示)
- F. 不当景品類及び不当表示防止法では、実際には購入できない商品を購入できるように広告するものに対し、不当表示として措置命令が出される。
 (1. 優良誤認 2. 有利誤認 3. キャッチセールス 4. おとり広告)

問5 次のA～Kの文にあてはまる最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

- A. 規制緩和の施策によって商取引に関する規制も事前規制から事後規制への移行が促進された。事前規制の欠点として正しくないもの
 (1. 徹底するほど費用がかかる 2. 認可が下りた後のチェックが甘くなる
 3. 徹底するほど時間がかかる 4. 消費者に正しい情報が提供されない)
- B. 1962年にケネディ大統領が発表した「消費者利益の保護に関する特別教書」に掲げられた消費者の権利
 (1. 健全な環境で働く権利 2. 安全を求める権利 3. 救済を求める権利
 4. 教育を受ける権利)
- C. 消費者基本法の基本理念にのっとり推進される施策として、正しくないもの
 (1. 消費者の自立の支援 2. 消費者の安全の確保 3. 表現の自由の確保
 4. 環境保全への配慮)
- D. マスクに記載された表示のうち、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(医薬品医療機器等法)に抵触する恐れのある表現
 (1. インフルエンザの感染を防ぐ 2. 飛沫の飛散を防ぐ 3. 抗菌加工
 4. 花粉用マスク)

- E. 不当景品類及び不当表示防止法で、記載されている「優良誤認」に該当する表示
(1. 羊の毛皮に見えるアクリル素材のブーツに「ムートンブーツ」と表示
2. カシミア97%のセータに「カシミア100%」と表示
3. 使用されている全ての繊維の名称を混用率の多い順に「綿・ポリエステル・ポリウレタン」と列記した靴下の表示
4. 綿100%のブラウスに「COTTON 100%」と表示)
- F. 不当景品類及び不当表示防止法で、事業者に表示の裏付けとなる合理的な根拠を示す資料の提出を求めることができるが、「合理的な根拠」に該当しないもの
(1. 産業界において一般的に認められた試験によって得られた結果
2. 社内のモニター調査によって得られた結果
3. 専門家が客観的に評価した見解
4. 専門機関が客観的に評価した学術文献)
- G. 保健所などの家庭用品衛生監視員による行政立ち入り試験では、樹脂加工剤から溶出する遊離ホルムアルデヒドの検査が中心である。溶出量が基準を上回った場合に求められる対応に該当しないもの
(1. 販売禁止 2. 原因究明と是正処置 3. 商品の焼却 4. 社員教育)
- H. 日本で企画し、イギリス製の生地を用いて中国で縫製したワンピースの原産国
(1. イギリス 2. 日本 3. 中国)
- I. 国民生活センターや消費生活センター等による事業者と消費者間で取引される商品や役務にかかわる紛争についての行政型のADRの紛争解決手段として該当しないもの
(1. 調停 2. 裁判 3. あっせん 4. 相談)
- J. 国などによる消費者行政の手段である行政規制のうち、直接規制に該当しないもの
(1. 行為規制 2. 業者規制 3. 商品規制 4. 消費規制)
- K. 消費者苦情の社会的意義についてのグッドマンの法則に該当するもの
(1. 消費者苦情の解決に満足した顧客は、苦情を申し立てない顧客より再購入率が高い
2. 苦情を申し立てる顧客の割合は、顧客のおよそ10%である
3. 苦情処理に不満を抱いた顧客の30%は、再購入をしない)

問6 次のⅠ～Ⅷの文中の（ ）内に、最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

Ⅰ. 購入するまで真の品質を知ることができないまま取引される市場をレモン市場と呼ぶが、この場合にレモンは（ A ）を意味している。

- (1. 欠陥品 2. 高級品 3. 生鮮品 4. コピー品)

Ⅱ. 1995年に施行された製造物責任法の製造物とは（ B ）のことをいう。

- (1. 無体物を含む製造物 2. 製造又は加工された動産 3. 動産並びに不動産)

Ⅲ. JIS L 0001の繊維製品の取扱い表示の考え方は（ C ）である。

- (1. 推奨表示 2. 指示表示 3. 適正表示 4. 上限表示)

Ⅳ. JIS L 0001における表示記号の基本記号は（ D ）である。

- (1. 3個 2. 5個 3. 7個 4. 9個)

Ⅴ. 有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律においては、特定芳香族アミン（ E ）が規制されている。

- (1. 16物質 2. 24物質 3. 36物質 4. 48物質)

Ⅵ. 不当景品類及び不当表示防止法では、合理的な根拠がなく著しい優良性を示す不当な表示を効果的に規制するため、事業者に表示の裏付けとなる合理的な根拠を求めることができるとしている。その提出期限は（ F ）である。

- (1. 7日 2. 10日 3. 15日 4. 20日)

Ⅶ. 消費者安全法は役務を含むすべての消費者事故が対象であり、治療に（ G ）以上要する重大事故は、消費者庁安全課に書面での提出義務がある。

- (1. 7日 2. 10日 3. 20日 4. 30日)

Ⅷ. 有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律において、生後（ H ）以下の乳幼児用の下着、寝衣などに遊離ホルムアルデヒドの規制基準値が定められている。

- (1. 12カ月 2. 18カ月 3. 24カ月)

問7 次のA～Hの文について、①②の両方が正しい場合には『1』、①が正しく②が誤っている場合には『2』、①が誤っており②が正しい場合には『3』、①②の両方が誤っている場合には『4』を解答記入欄にマークしなさい。

- A. ①2015年の総務省、家計調査によると、衣料への支出は、1960年代以降、婦人用が紳士用より高い。
②2015年の総務省、家計調査によると、衣料への単身世帯の支出は年齢が若い世帯ほど多くなっている。
- B. ①小売企業などが数多く集まり、利便性や機能性が発揮されている区域を商業集積地という。
②日本ショッピングセンター協会の定義では、ショッピングセンターは生活者ニーズに応えるコミュニティ施設として都市機能の一翼を担うものとされている。
- C. ①海外の有名ブランド商品などを輸入総代理店以外の企業が別ルートから輸入することを並行輸入方式という。
②並行輸入について、アパレルの場合、専門業者がいるほか、アパレル企業、小売企業による並行輸入もある。
- D. ①ライセンス契約は、国内のデザイナーとは締結されることはない。
②ライセンスの受権者がさらに権利を分与した相手先をライセンシーという。
- E. ①営業活動や販売活動のなかで交換される様々な情報を商流という。
②売買を成立させるために行う商取引、営業活動を物流という。
- F. ①オープンプライス制では一般的に小売企業が上代を決定する。
②参考上代・掛け率制では一般的にアパレル企業によって参考上代が設定されている。
- G. ①自ら企画・製造し、店舗を介することなく自社のECサイトで直接顧客へ販売するビジネスモデルはDtoCといわれる。
②BtoBでは、一般消費者である個人と企業との直接取引が行われる。
- H. ①スマートファクトリーとは、デジタルデータ活用により業務プロセスの改革、品質・生産性の向上を継続発展的に実現する工場のことである。
②スマートファクトリーといわれる工場では、AI（人工知能）やIoT（モノのインターネット）などを活用し、可視化、最適化技術が取り入れられている。

問8 次のI～XIの文中の（ ）内に、最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

I. 繊維産業が日本の近代化における発展初期に基幹産業になり得たのは、（ A ）であったからといえる。

- (1. 資本集約型 2. 知識集約型 3. 輸入集約型 4. 労働集約型)

II. アパレルメーカーは、経済産業省の産業の分類では（ B ）にあてはまる。

- (1. 製造業 2. 卸売業 3. 小売業 4. 情報産業)

III. 生産国に資本や技術を供与し、高水準商品の生産を委託して輸入することを（ C ）という。

- (1. 開拓輸入 2. 開発輸入 3. 高級品輸入 4. 高付加価値輸入)

IV. 日本の2000年以降の衣料品の輸入浸透率は、金額ベースは数量ベースに比べ（ D ）。

- (1. 高い 2. 同等 3. 低い)

V. 日本の衣料品の輸入は、2015年以降で中国はASEAN諸国合計に比べ（ E ）。

- (1. 数量・金額とも高い 2. 数量は高いが金額は低い 3. 数量は低いが金額は高い
4. 数量・金額とも低い)

VI. 日本の繊維輸出が減少した背景には、1972年に締結された（ F ）繊維協定の規制がある。

- (1. 日中 2. 日仏 3. 日米)

VII. 海外の主要なラグジュアリー企業が日本国内に作る現地法人を（ G ）社と呼ぶ。

- (1. ハイエンド 2. ジャパン 3. プレタポルテ 4. ライセンス)

VIII. 小売り企業を1商圈に1店舗というように限定する方式を（ H ）制という。

- (1. テリトリー 2. ターゲット 3. スプレッド 4. リミテッド)

IX. 百貨店の消化取引制では売り場で商品が売れた時に、売上傳票と（ I ）伝票を同時に作成する。

- (1. 納品 2. 売掛 3. 仕入)

X. 料金を支払うことで、製品やサービスを一定期間利用することができるビジネスモデルは（ J ）である。

- (1. サブスクロール 2. サブスクリプション 3. サブスクラップ
4. サブスクランブル)

XI. 世界の原料繊維生産量において、合成繊維が綿花を抜いたのは（ K ）である。

- (1. 1950年代 2. 1970年代 3. 1990年代 4. 2010年代)

問9 次のⅠ～Ⅱの文中の（ ）内に、最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

Ⅰ. 百貨店は従来、（ A ）を対象にしており、人口の集中する場所に立地している。ほとんどの買い物が1カ所で揃う（ B ）ショッピングを目指しているため、（ C ）別にわかりやすく区分して販売を行っている。

[語 群]

1. 特別の客層 2. 価格帯 3. ワンストップ 4. テイスト
5. 買い回り型 6. 特定の年代の客層 7. 商品部門 8. 幅広い客層

Ⅱ. デザイナーズブランドと（ D ）ブランドの総称をDCブランドという。（ E ）方式と直営店を併用して多店舗展開し、（ F ）年代に全盛を極めた。

[語 群]

1. 1980 2. クリエイティブズ 3. 1960 4. キャラクターズ
5. フランチャイズチェーン 6. クラシカルズ 7. ボランタリーチェーン 8. 2000

問10 次のA～Mの文について、①②の両方が正しい場合には『1』、①が正しく②が誤っている場合には『2』、①が誤っており②が正しい場合には『3』、①②の両方が誤っている場合には『4』を解答記入欄にマークしなさい。

- A. ①トリグリセリドは、皮脂汚れに含まれる。
②乳酸は、汗汚れに含まれる。
- B. ①酸化窒素ガスは、自動車などの燃焼排気ガス中に含まれる。
②亜硫酸ガスは、自動車などの燃焼排気ガス中に含まれる。
- C. ①分散染料で染色したアセテートは、酸化窒素ガスで変退色しやすい。
②分散染料で染色したアクリルは、酸化窒素ガスで変退色しやすい。
- D. ①塵埃^{じんあい}は、固体粒子汚れに分類される。
②煤煙^{ばいじん}は、固体粒子汚れに分類される。

- E. ①ランドリーは、有機溶剤を用いた洗濯方法である。
②ドライクリーニングは、有機溶剤を用いた洗濯方法である。
- F. ①メタケイ酸ナトリウムは、ランドリーのアルカリ助剤として用いられる。
②過炭酸ナトリウムは、ランドリーのアルカリ助剤として用いられる。
- G. ①ポリ酢酸ビニルは、糊剤として用いられる。
②CMCは、糊剤として用いられる。
- H. ①パークロロエチレンは、石油系溶剤に比べて油性汚れの除去性能が高い。
②パークロロエチレンは、引火しない。
- I. ①繊維製品の組成表示で、らくだ100%の製品を「毛100%」と表示できる。
②繊維製品の組成表示では亜麻100%の製品は「ラミー100%」と表示できる。
- J. ①JIS L 0001 において **P** の記号は、ドライクリーニング処理ができる溶剤が、パークロロエチレンのみであることを示している。
②JIS L 0001 において **△** の記号は、酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできないことを示す記号である。
- K. ①JIS L 0001 において、ドライクリーニング処理に関する記号は4種類である。
②JIS L 0001 において、漂白処理に関する記号は3種類である。
- L. ①対象化学物質の排出量・移動量の届け出を義務づけている制度をSDS制度という。
②REACHは、アメリカ合衆国における化学物質の規制である。
- M. ①CODとは、化学的酸素要求量の略号である。
②VOCとは、生物化学的酸素要求量の略号である。

問11 JISで定められている衣料サイズに関し、次のI～IVの文中の()内に、最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

- I. 成人女子用として9ARと表示されていた場合、この表示は(A)表示である。
(1. 体型区分 2. 単数 3. 範囲 4. 記号)
- II. 成人女子用として9ARと表示されていた場合、9は(B)を意味する。
(1. 身長 2. ヒップ 3. ウエスト 4. パスト)

III. 成人男子用として94A5の表示の場合、対応身長が（ C ） cmであることを意味している。

- (1. 160 2. 165 3. 170 4. 175)

IV. 成人男子用として94A5と表示されていた場合、94は（ D ）を意味する。

- (1. ウエスト 2. チェスト 3. ヒップ)

問12 次のⅠ～Ⅷの文中の（ ）内に、最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

I. （ A ）は、金属イオン捕捉剤（水軟化剤）として働く。

- (1. アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム 2. アルミノけい酸塩
3. カルボキシメチルセルロース 4. プロテアーゼ)

II. 純石けん分以外の界面活性剤も配合されており、純石けん分の含有重量が界面活性剤の総含有重量の（ B ）以上のものを複合石けんという。

- (1. 60% 2. 70% 3. 80%)

III. 繊維製品品質表示規程で家庭洗濯等取扱方法の表示対象は（ C ）である。

- (1. 帽子 2. ハンカチ 3. ネクタイ 4. 靴下)

IV. 特殊な表示方法で混用率を～以上、～未満と表示できるのは、1種類の繊維の混用率が（ D ）を超える場合である。

- (1. 70% 2. 80% 3. 90%)

V. 裏生地を分離して組成繊維を表示する場合、（ E ）する方法がある。

- (1. 繊維名を一括して記載して合計の混用率を記載 2. 混用率の大きい繊維から順次列記
3. 混用率の大きいものから少なくとも2種類以上の繊維を列記)

VI. 毛・絹などのタンパク質繊維は、分子中のアミノ酸成分が紫外線を吸収して（ F ）し黄変する。

- (1. 還元分解 2. 加水分解 3. 酸化分解)

VII. 商品やサービスごとにそのライフサイクルで排出される温室効果ガスをCO₂換算の総質量で表したものを（ G ）という。

- (1. カーボンオフセット 2. カーボンフットプリント 3. カーボンニュートラル)

VIII. 合成繊維を溶解してペレット化し、成形品として再利用する方法は（ H ）に分類される。

- (1. メカニカルリサイクル 2. ケミカルリサイクル 3. サーマルリカバリー)

